

横須賀市地球温暖化対策地域協議会  
平成29年度第1回理事会 議事録要旨

- 1 日 時 平成29年4月21日（金） 10時～12時20分
- 2 会 場 ヴェルクよこすか 第8会議室
- 3 出席者 理 事 15名  
(元木会長、高橋（正）副会長、木村理事、鈴木理事、古橋理事、羽田野理事、齋田理事、榎本理事、高橋（弘）理事、佐野理事、塚平理事、手島理事、袖山理事、田中理事、泉谷理事)  
事務局 4名  
(松尾事務局長、太田事務局次長、青木事務員、田上事務員)

4 会議内容

(1) 開会

(2) 議題

① 議題1 平成28年度事業報告案および決算案について

- ・プロジェクトチーム（以下、PT）および団体会員の事業以外については、事務局が資料1-1、1-3および1-4に沿って説明した。
- ・PT事業については、各PTのリーダーが、資料1-1に沿って説明した。
- ・団体会員の事業については、各団体会員が資料1-2に沿って説明した。
- ・議題1は、再生可能エネルギー普及促進PT（以下再エネPT）の報告を修正のうえ、理事会で承認された。
- ・質疑応答は次のとおり。

アー再エネPT事業報告案について

(理事) 再エネPTの平成28年度事業報告書で、神奈川県地球温暖化防止活動推進員大会で発表したとあるが、発表は個人名で行ったのか、あるいは横須賀市地球温暖化対策協議会（以下、協議会）の名前で行ったのか。

もし協議会の名前で発表したのであれば、理事会の承認を得ずに発表を行ったことになるため、問題となる。

(理事) 発表は一個人として行った。発表を行うにあたり、協議会名か個人名か、区別する必要は特にないのではないか。

(理事) 協議会という組織に属している以上、区別する必要がある。

(事務局) この発表は再エネPTとしての発表であったのか。

(理事) 発表は一個人として行った。

(理事) この報告案では本協議会としての活動を報告すべきであって、個人の活動を報告すべきではない。

(理事) この報告案では、平成28年度事業計画に記載したものに沿って報告すべきである。

事業計画には何と記載しているのか。

(理事) 地球温暖化対策に取り組むと記載したと記憶している。

(事務局) 第3回理事会において、PT のリーダー交代に伴い、事業計画を一部変更している。

(計画内容を読み上げる)

(理事) 流布という考えから、これまでの活動内容を発表した。

(会長) 外部へ発表する際は、事前に事業計画に記載すべきである。

(理事) 今後は事前に連絡する。

(事務局) 報告に関する記載は、協議会としての活動ではないと考えられるため、削除したい  
がいかがか。

(理事) 個人の活動ではあるが、活動を周囲に知らせる機会があるべきである。

活動自体がプラスとなるのであれば、記載しても良いのではないか。

(理事) 個人としての活動は皆それぞれ行っているが、あくまでこれは協議会の報告であって、  
個人の活動を記載すべきではない。

(理事) 個人の発表を記載してなぜいけないのか。

(理事) 個人の活動自体を否定しているわけではない。ただし、記載するということは、協議  
会としての活動と捉えられてしまうため、協議会としての責任が生じることとなる。

(理事) 皆個人で活動を行っているが、個人としての活動と協議会としての活動を区別して行  
っている。活動すること自体が悪いわけではなく、区別して行わなければいけない。

(事務局) 協議会の活動は交付金すなわち市民の皆様からの税金で成り立っている。協議会の  
活動ではない私的な活動は、交付金の対象外となるため、監査を受ける立場にある事  
務局としては、協議会の活動と私的な活動をはっきりと区別していただきたい。

(理事) もし事前に確認していたら、発表に関して賛成してくれたか。

(会長) 理事会で審議して決めることになる。

(理事) 報告の中に、「温暖化抑制に確実に貢献し得ることは明解。」とあるが、何をもって明  
解なのか。

(理事) CO<sub>2</sub>が発生しないからである。

(理事) 「安全安心」とあるが、何をもってそう言い切れるのか。

企業の実験等や国の政策も数多くの例を積み重ねても、安全安心と言い切れない。

(理事) 活動自体は素晴らしいと思うが、「安全安心」という言葉は削除してほしい。

(事務局) 皆様のご意見をまとめると、結果として、報告案中の②平成28年度下期事業報告

“上記温暖化対策の発言・流布”、③結言、①平成28年度上期事業報告“家計にも優  
しい地球温暖化対策の創案”の表題中の「上期」および結果に記載されている「安全  
安心」という言葉について削除することによろしいか。

(理事) 文責者として、一部削除は認められない。

一部削除するのであれば、再エネPTの報告は全て削除してほしい。

(事務局) これは再エネPTとしての活動報告であり、個人的に文責者と記載しているのはおか  
しい。

(理事) 私の著作物である。

(事務局) この報告は、再エネ PT の報告ではないのか。

(理事) 再エネ PT の報告として行っている。

(理事) 再エネ PT の報告ということであれば、文責は不要である。

(理事) 再エネ PT の報告については再度再エネ PT で話し合いたい。

(事務局) 総会の場で報告できないため、この報告については、今日対応を決めていただきたい。

(理事) ②平成 28 年度下期事業報告“上記温暖化対策の発言・流布”、③結言、①平成 28 年度上期事業報告“家計にも優しい地球温暖化対策の創案”の表題中の「上期」および結果に記載されている「安全安心」を削除でどうか。

→ (大多数の理事が賛成)

(理事) 賛成はしない。

(事務局) 再エネ PT の事業報告について、他の PT の事業報告と体裁を揃えたいと考えている。この修正に関して、会長と事務局に一任してもらいたいが、いかがか。

(理事) 修正するのは構わないが、語句は変えてほしくない。また、文責に関する記述も削除してほしくない。

(理事) この報告書は、協議会の報告書であるため、文責に関する記載は不要と思われる。

(会長) それでは、②下期事業報告、③結言、文責に関する記述及び①上期事業報告の一部削除することとし、平成 28 年度事業報告案及び決算案を了承することとしてよろしいか。

→ (異議なし：賛成多数)

#### イーエコポイント事業報告について

(理事) エコポイント事業に関して、太陽光発電システムの件数が、年々減少しているが、そのことに関して事務局はどのように考えているのか。

(事務局) 横須賀市は平成 15 年度から太陽光発電に関する補助を行ってきたが、その後エコポイント事業に移行している。FIT の導入等により設置が一段落したとメーカー関係者からも聞いている。一方で、事務局としての周知方法に要因があることも考えられるため、今後検討していきたい。

(理事) ぜひ良い案を考えてほしい。

#### ② 議題 2 平成29年度事業計画案および予算案について

- ・ PTおよび団体会員の事業以外については、事務局が資料 2-1、2-3、2-4 に沿って説明した。
- ・ PT事業については、各PTのリーダーが、資料 2-1 に沿って説明した。
- ・ 団体会員の事業については、各団体会員が資料 2-2 に沿って説明した。
- ・ 議題 2 は、再エネPTの計画を修正のうえ、理事会で承認された。
- ・ 質疑応答は次のとおり。

#### アー会議の開催について

(理事) 監事の選出はいつ行うのか。

(事務局) 選出は規約に基づき総会の場で行う予定である。事業計画案に記載していないため、追記する。

#### イー協議会の事業計画案について

(理事) 湘南国際村フェスティバル2017のイベントに、協議会として何か出展しないのか。

(事務局) 今のところ特に予定はない。

(理事) イベント出展の項目に「交通費」とあるが、市内のイベントになぜ交通費が必要なのか。

(事務局) グラスペインティング用のグラスを安価で購入するため、港北IKEAまでの交通費である。

(理事) 「交通費」とすると分かりづらいため、グラス代に含めた方が良いのではないか。

(事務局) そのように修正する。

#### ウー再エネPT事業計画案について

(会長) 再エネPTの予算について、「従来通り15万円」とあるが、その内訳について詳しく教えてほしい。

(理事) メンバー同士の郵便物の郵送料を考えている。

(理事) 「発信にも注力する」、「実効性を実証し続ける」など、曖昧な記載が多く見受けられる。この事業計画には、明確な実行案を記載し、その上で予算の積み上げを行ってほしい。

(理事) 浴用温水製造の効率向上に取り組む予定である。

(会長) 実際にPTで集まって実験を行っているのか。

(理事) 個人で取り組んでいる。

(会長) この事業計画は理事個人の計画なのか。

(理事) そうである。前々任の協議会会長が個人の独創性を生かした方が良く、協議会ニュースで発信している。

(事務局) 具体的な実行案と予算が記載されていなければ、この内容を総会に出すことはできない。

また、前回の理事会で、予算についてはゼロベースで積み上げる方式で作成することが決定されている。

(理事) 費用の説明をしなさいということか。

(事務局) この理事会の場で説明出来なければ、総会に出すことは出来ない。

(理事) それであれば、再エネチームは予算ゼロでかまわない。

(理事) 水素やアンモニアの合成との記載があるが、本当にこれらの実験を行うつもりなのか。企業では安全を十分に確保した上で、行政に報告してから実験を行っている。個人で実験を行うのは危険であり、協議会として承認できない。

(事務局) 削除・修正する内容と、事業報告案と同様に他のPTの計画案と体裁を揃えることについて、ここで決定していただきたい。

(会長) それでは、1. 現在進行中の計画、2. 近い将来の計画（太陽光エネルギーの化学反応エネルギーへの変換・蓄積）、3. 従来通りの予算、および＜計画の基本的考え方＞の「ことに帰結しよう」を削除することとし、平成29年度事業計画案及び予算案を了承することとしてよろしいか。

→ (異議なし：賛成多数)

(事務局) 今後、再エネPTで具体的な事業を始める場合は、実施前に事務局や会長に連絡していただきたい。

その場合には臨時理事会を開催するなど、協議会としての事業とするか理事による協議を行うことになる。

また、再エネPTの事業計画案について、他のPTの事業計画と体裁を揃えることについて、会長と事務局に一任していただきたい。

(会長) 再エネPTの事業計画案について、他のPTの事業計画と体裁を揃えることでよろしいか。

→ (異議なし：賛成多数)

### ③ 議題3 「環境月間啓発イベント」の共催(案)について

- ・事務局から資料3に沿って説明した。
- ・議題3は、理事会で承認された。
- ・質疑応答は特になし。

## (3) その他

### ①今後の予定について

- ・事務局から、平成29年4月28日に総会を開催し、第6期監事の離任、新しい監事の選出、今年度事業報告や来年度事業計画の報告を行うことを説明した。
- ・総会では、各議題を事務局から一括で説明することについて、承認された。
- ・6月18日に開催する環境月間イベントについて、案内チラシやパンフレットの配架希望などあれば、事務局まで連絡ほしい旨を説明した。

## (4) 閉会